おいしいカレーができました！

～「カレー王座決定戦」～

10月7日（金）に、第６回カレー王座決定戦を行いました。
今年度も、本校を含め13校から、60名近くの方に参加していただき、盛大に行うことができました。

＜調理中＞
チームごとに協力して、作っています。

今年度も、参加していただいた方に５チームに分かれていただき、それぞれのチームで協力してカレー作りの腕を競っていただきました。
この日、初めて顔を合わされた方もおられたようですが、一緒にカレーを作ることで、すぐに親しくなっておられました。

今回も、カレー作りの前に、イントロクイズや「校長先生の幼い頃の顔を当てる」などの愉快なゲームを行い、その成績でお肉やカレールー、材料などを選んでいただきました。
予想外の材料が当たったチームもあったようですが、そこはチームワークを発揮して、どのチームもとってもおいしいカレーを作って下さいました。

＜食事風景＞
他のチームの作ったカレーも味見しています。
どっちがおいしいかな？

各校の校長先生や副校長先生、本校同窓会長などに審査をお願いし、順位を決めていただきました。
表彰式の後は、みなさんで試食会。他のチームのカレーも味わいながら楽しく交流していただきました。

食後は、場所を移動して、本校フラダンスサークルがフラダンスの披露を行いました。そして、もちろん、参加されたみなさんにも一緒に踊っていただきました。

多くの方に参加していただき、今年も充実した取組ができました。お忙しい中、参加していただいたみなさん、どうもありがとうございました。

＜表彰式の様子＞
各チームにすてきな賞品がありました。

＜カレー王座決定戦＞

今年度のカレーです。
どのカレーもとってもおいしかったです。

新聞でも報道されました。

カレー王座決定戦に50人
府南部の高校保護者ら

八幡市の府立八幡支援学校で7日、府南部の高校や支援学校の保護者らが「カレー王座決定戦」を開いた。

八幡支援学校は、府立京都八幡高校と同じ敷地にあり、生徒らが日常的に交流している。保護者らも交流を深めようと、開校翌年の2011年から、府立高校PTA連合会南山城ブロックの各校に呼びかけて毎年実施している。

13校から参加した約50人の保護者は5チームに分かれ、クイズでの順位によって手に入れた食材を使い、約1時間かけてカレーを完成させた。府立南山城支援学校PTA会長の竹下りゑさんは「即席チームですが、さすが主婦ですね。はちみつを入れ、こくのあるカレーができました」と話した。

できあがったカレーを味わう保護者たち＝八幡市

2016/10/8 朝日朝刊
南京都版

☎ 0774(63)3888
fax (63)3850
宇治支局
☎ 0774(44)1670
fax (44)1672
購読のお申し込み
配達お問い合わせ
0120-33-0843
(7:00～21:00)
広告のご用は
075(254)8211
折り込みは
075(602)8451